

7/22~24

奥穂高登山

2勝0敗の 奥穂高岳登山

安曇中学校教諭 津金 一彦



安曇中学校へ赴任した3年前、中学校1年の登山は奥穂高岳に登ることだと聞いて大変驚いた。

それまで奥穂は3190mということは知らなかった。以前の学校は乗鞍岳で標高こそ高いが、ハイキングの感すらあった。

何年か前の奥穂登山の写真を見て、岩山を上る生徒の姿にさらに驚かされた。

心してかからねば、ということで、大町山岳センターで講習を受けたり、ウェストン山行に参加したりで、心と老いる体の活性化をした。本番

は晴れて、ひとまず1勝できた。しかし、ザイテンでふらついて怖かった。それを生徒にしっかりと見られてしまった。

今年度は2度目の奥穂登山なので生徒とともに準備を進めました。年も考えずに全速で1500m持久走に挑戦したところ、大学1年の時の記録より1秒遅かっただけだった。

一輪車とか、肋木、竹馬などをを行い、バランスや持久力、握力をつけました。

一輪車は休みの日に学校で、生徒の前でうまく乗れるように、汗びっしょりになるまで練習しました。

本番は、安曇中3名、大野川中5名の計8名、ガイドさんや医師、教師は8名で同数でした。

現地では県警の方2名が、下山する人の情報を得るために先に行っていたので、安全に登ることができました。

山岳ガイドの次田さんの「危険なところには立ち入り禁止の札が立つ、奥穂には札がないので、安全だ。しかし、山のルールを守って登ることが大切です。」との言葉が好きな言葉です。

頂上では、前回は怖くて立てませんでしたが、今回は何

とか立てました。少しだけ勇気が出た気がします。下山の時の雪遊びも楽しかった。

奥穂登山は始まって14回を数えますが、晴れたのはたったの4回、私はそのうち2回晴れました。

2勝0敗の奥穂高岳登山となりました。



7/31 姫デコパージュ講座



島々にお住まいの百々花さんを講師にお迎えし、鏡や写真立てなどにビーズやリボンを可愛く飾りつける、姫デコパージュにチャレンジしました。夏休みの子ども達も素敵な作品を完成させ大満足!!19名参加。

各地区で夏まつりが行われました

8/8 白骨温泉花火大会



あいにくの雨ではありましたが、客室から団扇をあおりながら見た花火も、これまたありました…。

8/14 島々地区

役員の方々による美味しい出店でお腹がいっぱいになった後は、今年も島々谷にこだまする大きな大きな打ち上げ花火が上がりました。この場所ではこんな盛大な花火が見られるとは…！安曇最高！と帰省客も大喜びでした。

稲核地区

今年もたくさんのお店が用意され、大勢の皆さんに参加していただき盛り上がった夏まつり…稲核地区は秋まつりの稲核座でも大いに盛り上がりますよ！

橋場地区



今年も恒例の流しそうめんやりました！小さな地区ではありますが、皆で協力して楽しい時間を過ごしました。

大野川地区 のりくら納涼夏祭り



連日雨天が続いた中、当日は天気恵まれて金魚すくいや綿あめを求めて子ども連れの観光客も多くみられました。